

# ◆◆ 2017年度 子ども家庭支援ソーシャルワーク研修 ◆◆

## ～ 多職種連携による包括的支援をめざして ～

2016年の児童福祉法改正では、児童虐待の発生予防や、発生時の迅速かつ的確な対応を行うため、妊娠期から子育て期にわたる総合相談や支援を行う「子育て世代包括支援センター（母子健康包括支援センター）」の法定化や、市区町村における支援体制を充実させるための支援拠点の整備が行われるなど、市区町村の体制強化がなされました。地域を基盤として子どもとその家庭を支えるためには、社会資源が十分に整備され、市町村が子ども家庭支援の機関連携の要として十分に機能すること、また家庭への適切なアセスメント機能と支援機関連携のマネジメント機能を遂行できる人材が必要です。

本研修では、子どもとその家族を支援するために必要な地域支援の仕組みや各課題を学び、特に児童虐待の要因となり得る貧困問題やDV、子どもの発達課題や親の精神疾患の問題等を学び、地域における子ども家庭支援を実践できるよう社会福祉士としての価値や倫理を踏まえた知識と技術を身につけることを目的に開催します。

1. 日 時： 2018年2月3日（土）～4日（日）
2. 会 場： タイム24ビル 研修室134（東京都江東区青梅）
3. プログラム（予定）：

	時 間	内 容
1 日 目	10:00～10:15	開会挨拶・オリエンテーション
	10:15～12:00 (105分)	講義「子ども家庭福祉における地域包括支援とは」 講 師：宮島 清 氏（日本社会事業大学）
	12:00～13:00	休憩
	13:00～14:45 (105分)	講義「妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援」 講 師：中板 育美 氏（日本看護協会 理事）
	14:45～16:40 (105分)	講義「子どもの貧困問題とソーシャルワーク」 講 師：長谷川 俊雄 氏（白梅学園大学）
	16:40～16:50	休憩
	16:50～18:20 (90分)	講義「子ども家庭支援における社会的養護の役割」 講 師：相澤 仁 氏（大分大学）
	18:45～	懇親会
2 日 目	9:30～10:40 (70分)	講義「子どものこころの発達と精神科医療」 講 師：近藤 直司 氏（大正大学）
	10:40～10:50	休憩
	10:50～12:20 (90分)	講義「多職種連携による包括的支援と社会福祉士の役割」 講 師：酒井 珠江 氏（大竹市役所）
	12:20～13:10	休憩
	13:10～15:55 (165分)	事例研究「子ども家庭支援におけるチームアプローチの実際」 講 師：酒井 珠江 氏（大竹市役所） ：坂口 繁治 氏（さかぐち社会福祉士事務所）
	15:55～16:05	事後課題の説明
16:10	閉会	

4. 受講対象者： 以下①、②ともに満たす者
  - ①社会福祉士
  - ②地域における子ども家庭支援の実践者、またはこれから子ども家庭支援に携わろうとする者
5. 定 員： 140名（先着順）※申込者数により開催しない場合があります
6. 受 講 費： 会員 15,000円、会員以外 20,000円
7. 懇親会費： 4,000円（予定）※参加希望者のみ
8. 昼食・宿泊： 各自、ご手配ください
9. 修了条件： 以下①、②を全て満たすこと
  - ①2日間の集合研修を受講すること（30分以上の遅刻・早退・途中退出は未修了となります）
  - ②事後課題を提出し、合格すること
10. 申込期限： 2017年12月18日（月）
11. 主 催： 公益社団法人日本社会福祉士会

2017年度 子ども家庭支援ソーシャルワーク研修 受講申込書

(ふりがな) <b>1. 申込者氏名 (性別)</b>	(ふりがな) 氏 名 ( 男 ・ 女 )	
<b>2. 勤務先名称</b>		
<b>3. 送付先</b> [連絡先 : <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先] ※どちらかにチェックを入れてください	住所 : 〒	
	勤務先名称 (※送付先が勤務先の場合のみ記入してください)	
<b>4. 連絡先</b> ※昼間連絡がとれる連絡先をご記入ください	TEL : FAX :	
	E-mail (ある場合のみ) :	
<b>5. 会員番号 及び 所属都道府県社会福祉士会名</b> ※都道府県士会会員/会員以外どちらかに ○をつけ、各欄にご記入ください	<u>都道府県士会 会員</u> ※会員番号は、日本社会福祉士発行の番号をご記入ください	会員番号 ( No. ) 所属都道府県士会名 ( )
	<u>会員以外</u> (社会福祉士登録証の コピー提出が必要です)	<u>会員以外の方は社会福祉士登録証番号を ご記入ください</u> ( No. )
<b>6. 受講者名簿への掲載</b>	<input type="checkbox"/> 掲載しない	
※ネットワークづくりに役立てるため、「氏名」「勤務先」「(会員の方は)都道府県社会福祉士会名」「(会員以外の方は)在住都道府県」を記載した「受講者名簿」を作成し、研修受講者に配付する予定です。		
<b>7. 懇親会参加希望</b> (希望する場合はチェック下さい)	<input type="checkbox"/> 参加を希望する (4,000円)	
<b>8. キャンセル待ち</b> (希望する場合はチェック下さい)	<input type="checkbox"/> キャンセル待ちを希望する	
<b>9. 備考</b> ※受講にあたって特に配慮が必要な事項等		

※お預かりした個人情報当研修会の運営目的以外には使用いたしません。

**【申込方法】**

受講申込書に必要事項をご記入の上、FAX または郵送にてお申し込みください。なお、都道府県社会福祉士会に所属をしていない社会福祉士の方は、社会福祉士登録証のコピーを合わせてご提出ください。

**【研修単位】** (修了を認められた者のみ)

本研修は、認定社会福祉士認証・認定機構の研修認証をされた研修です。

研修認証番号 : 20160021 / 研修単位 : 1 単位 / 科目名 : 理論・アプローチ別科目 / 分野専門 : 児童家庭

**【自然災害による中止】**

自然災害発生等によりやむを得ず研修会を中止する場合がございます。判断基準等は、本会ホームページをご参照ください。中止の場合は、受講料返金はありませんのでご了承ください。

**【受講可否の連絡】**

- ・本会からの受講の可否の発送は、12月下旬 に郵便での発送を予定しています
- ・事前学習課題、会場案内、受講費の納入方法、キャンセルの扱い等は、受講可否の連絡時にご案内します。

**【問い合わせ・申込先】**

(公社)日本社会福祉士会 生涯研修センター (営業時間 : 月～金曜日 9:30～17:30)

〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-13 カタオカビル 2F TEL:03-3355-6541 FAX:03-3355-6543